



は～もに～ 優雅な名曲の数々を春風に乗せて トリフォニーホール公演おすすめ情報

すみだトリフォニーホールは、開館 15 周年を迎えました。一層充実したコンサートが目白押しですので、ぜひ、ご来場ください。

トリフォニーホールチケットセンター
☎5608-1212・錦糸1-2-3

[電話予約] 午前 10 時～午後 6 時 [窓口販売] 午前 11 時～午後 6 時 (大ホールで午後 6 時以降に開演する公演がある日は、その開演時間まで受け付け)
[インターネット販売] すみだトリフォニーホールのホームページで 24 時間受け付け(一部の公演のみ)

ロマンティックなシューマンの世界に酔いしれる

新日本フィルハーモニー交響楽団室内楽シリーズ「音楽家たちの響宴 2012-2013」室内楽⇔オーケストラの愉しみ第5回

小ホールで行う室内楽シリーズは、オーケストラによる大ホールでの定期演奏会と連動した曲目でお楽しみいただいています。

クラシック音楽やオーケストラのメンバーを身近に感じられる企画として好評です。

開演前の楽団員によるプレ・トークや、終演後の出演者らと会話の弾むワンコイン・パーティーもあり、

今回の公演では、今月の定期演奏会でメインを飾るシューマンの作品から、弦楽四重奏曲を取り上げますので、ご期待ください。

絶妙なコンビネーションでお贈りする旋律

新日本フィルハーモニー交響楽団 2012-2013 シーズン 定期演奏会トリフォニー・シリーズ第1夜&第2夜

現在、新日本フィルの音楽監督・アルミンクが改めて掘り下げている作曲家・シューマン。今回の演奏会で取り上げる交響曲第4番は、シューマンの妻でピアニストのクララが22歳の誕生日に、彼から贈られたというエピソードが残っています。

曲第2番です。ソリストは、国内外で高い評価を得ている清水和音。アルミンクが「真のブラームスに到達できるピアニスト」と賞賛する彼も、アルミンクのことを「これほど音楽をわかっている指揮者はそんなにいない」と称えています。そんな相思相愛の2人によるロマンティックな旋律を、ぜひ、お聴きください。

また、あわせてお聴きいただくのは、ブラームスの名曲・ピアノ協奏

笑いあり、涙ありのプログラムです

新日本フィルハーモニー交響楽団「すみだ家庭の日」協賛親子コンサート オケストラ<オモシロ探偵団IV>

新日本フィルの春の恒例となった、親子で楽しめるオーケストラ・コンサート「オモシロ探偵団」。落語家・古今亭 志ん輔の軽妙な案内と、オーケストラの演奏で、オーケストラとその音楽の謎に迫ります。

親しみやすいストーリー仕立ての構成で、本格派クラシックはもちろん、おなじみの映画のテーマ曲などもあるので、オーケストラのコンサートは敷居が高くて難しそう、という方にもおすすめのコンサートです。



古今亭 志ん輔

麗らかな季節の午後は優雅なモーツァルトで

新日本フィルハーモニー交響楽団 2012-2013 シーズン 《新・クラシックへの扉》金曜&土曜午後2時の名曲コンサート

お出掛けに最適な季節の午後のコンサートには、モーツァルトの優雅な音楽がぴったりです。

という、モーツァルトの音楽の美しいところを詰め込んだプログラムになっています。ドイツ・オーストリア音楽への造詣が深い飯守 泰次郎のタクトでお贈りするモーツァルトを味わいながら、午後の素敵なお時間を過ごしてください。

誰もが一度は聴いたことがある名曲「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」に、晩年の二つの輝かしい金字塔、交響曲第40番と第41番「ジュピター」

すみだが誇る新名所・東京スカイツリー®が誕生した日を祝う

東京スカイツリー®1周年×トリフォニーホール×新日本フィル「ベートーヴェン・ザ・634+1」

昨年、東京スカイツリー開業とトリフォニーホール開館 15 周年、新日本フィル創立 40 周年を記念してお贈りした「ベートーヴェン・ザ・634」。すみだが誇る新名所・東京スカイツリーの高さ 634m にちなんで、ベートーヴェンの交響曲 6・3・4 番を演奏し、この記念すべきときを音楽で

お祝いしました。今年、東京スカイツリーの1歳の誕生日ということで、お祝いにもう1曲、第5番「運命」をプレゼントします。また、開演 30 分前からは、ホール自慢のパイプ・オルガンを使ったプレ・コンサートも予定していますので、ぜひ、お越しください。

すみだトリフォニーホールでお取り扱い中の主なコンサートチケット

| とき・開演時間 | 公演名・曲目・出演 | 入場料 |
|--|---|---|
| 4月15日(月) 午後7時 | ブリュッヘン・プロジェクト「18世紀オーケストラ&新日本フィル」第4回 曲目：シューベルト/交響曲第5番、交響曲第8(9)番「ザ・グレート」 出演：指揮/フランス・ブリュッヘン 管弦楽/新日本フィルハーモニー交響楽団 | S席8000円 A席7000円 B席6000円 |
| 4月18日(木) 午後7時15分 | 新日本フィルハーモニー交響楽団室内楽シリーズ「音楽家たちの響宴2012-2013」室内楽⇔オーケストラの愉しみ第5回 [小ホール公演] 曲目：シューマン/弦楽四重奏曲第1番 ジョリヴェ/オーボエとファゴットのためのソナチネ ブラームス/ピアノ四重奏曲第1番 出演：新日本フィルハーモニー交響楽団員 (▶シューマン=ヴァイオリン/岸田晶子、宗田勇司 ヴィオラ/間瀬容子 チェロ/武澤秀平 ▶ジョリヴェ=オーボエ/古部賢一 ファゴット/河村幹子 ▶ブラームス=ヴァイオリン/篠原英和 ヴィオラ/木村恵子 チェロ/多田麗王 ピアノ/出久根 美由樹) | [全席指定] 3000円 |
| ▶4月19日(金) 午後7時15分 ▶4月20日(土) 午後2時 | 新日本フィルハーモニー交響楽団2012-2013 シーズン 定期演奏会トリフォニー・シリーズ第1夜&第2夜「蘇る名演の記憶。シューマン、そしてブラームス」 曲目：ブラームス/ピアノ協奏曲第2番 シューマン/交響曲第4番 出演：指揮/クリスティアン・アルミンク ピアノ/清水和音 管弦楽/新日本フィルハーモニー交響楽団 | S席7000円 A席6000円 B席5000円 C席4000円 |
| 4月27日(土) 午後4時 | 新日本フィルハーモニー交響楽団「すみだ家庭の日」協賛親子コンサート オケストラ<オモシロ探偵団IV>「オケストラ、楽器、クラシック音楽のミステリーを探る！」 曲目：エルフマン/映画「スパイダーマン」メイン・タイトルより ライネッケ/「オモチャの交響曲」より第1楽章 グリーグ/「山の魔王の宮殿にて」 「古今亭 志ん輔コーナー」杉浦邦弘編/音楽物語「モンちゃん」の「ズッコケ孫悟空」 ハチャトゥリャン/「仮面舞踏会」組曲より「ワルツ」ほか 出演：指揮/梅田俊明 ナビゲーター/古今亭志ん輔 管弦楽/新日本フィルハーモニー交響楽団 | [全席指定] ▶一般4000円 ▶区内在住在勤在学者・シルバー(65歳以上) 3000円 ▶小・中学生 1000円 |
| ▶5月10日(金) 午後2時 ▶5月11日(土) 午後2時 | 新日本フィルハーモニー交響楽団2012-2013 シーズン 《新・クラシックへの扉》金曜&土曜午後2時の名曲コンサート 曲目：モーツァルト/セレナード第13番「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」、交響曲第40番、交響曲第41番「ジュピター」 出演：指揮/飯守 泰次郎 管弦楽/新日本フィルハーモニー交響楽団 | 下表のとおり  飯守 泰次郎 |
| 5月22日(水) ▶第1回=午後3時 ▶第2回=午後7時 *各開演時間の30分前からパイプ・オルガンによるプレ・コンサートあり | 東京スカイツリー®1周年×トリフォニーホール×新日本フィル「ベートーヴェン・ザ・634+1」 曲目：▶第1回=ベートーヴェン/交響曲第6番「田園」、交響曲第3番「英雄」 ▶第2回=ベートーヴェン/交響曲第4番、交響曲第5番「運命」 出演：指揮/広上淳一 オルガン/室住素子 管弦楽/新日本フィルハーモニー交響楽団  広上淳一 | [全席指定] ▶各1回券3000円 ▶2公演セット券5000円 *区内在住在勤在学者は各1回券2000円、2公演セット券3000円 |



荘厳な響きを生むパイプ・オルガン

《新・クラシックへの扉》の入場料

| 席 | 対象 | 金曜日 | 土曜日 |
|----|-----------------------|-------|-------|
| S席 | 一般 | 4000円 | 4500円 |
| | 区内在住在勤在学者・シルバー(65歳以上) | 3000円 | 3500円 |
| | 学生 | 2000円 | 2000円 |
| A席 | 一般 | 完売 | 2000円 |
| | 区内在住在勤在学者 | | 1600円 |
| | 学生 | | 1000円 |

☎ = 電話 FAX = ファクス ☒ = Eメール 🌐 = ホームページアドレス